誰もが安心して暮らし「住み続けたい」と思えるまちへ

# 新たな市政がスタート 第８代岩沼市長 鬼澤（きさわ） 聡（そう）

**鬼澤市長プロフィール**
岩沼市生まれ、岩沼市育ち。大学卒業後、関東のIT企業などで経験を積み、2011年の東日本大震災を機に故郷・岩沼へ帰郷。

**生年月日**
昭和49年10月23日（51歳）

**出身地**
岩沼市

**最終学歴**
東北学院大学
法学部法律学科卒業

**主な役職**
元㈱モーム代表取締役
元㈱エフエムいわぬま局長

## 就任あいさつ

この度、岩沼市長に就任いたしました鬼澤聡です。市民の皆さまから賜りましたご支持に深く感謝申し上げますとともに、その責任の重さを常に胸に、４年間職責を全ういたします。

岩沼は、空路・鉄道・道路の便がよい交通の要衝であり、寺社仏閣・千年希望の丘をはじめ、豊かな歴史と文化、自然に恵まれたまちです。震災を乗り越え、住みやすいまちとして親しまれてきました。

岩沼が今このように素晴らしいまちであるのは、市民の皆さまをはじめ、長年にわたりまちを支えてこられた先人の皆さまのたゆまぬご尽力の賜物にほかなりません。

このまちを次の世代へ引き継ぐため、本市では「岩沼市総合計画」を定め、「ひとが集い 輝くまち いわぬま」を掲げています。

私は、この将来像を土台とし、変化の激しい時代に、今皆さまに必要なものを見極め市政に取り組んでまいります。

人口減少が進む中、私が何より大切にしたいのは、岩沼市民の幸せの総量を最大化することです。お一人おひとりの暮らしを確かにすること、その積み重ねを市政の目的とします。地域の課題を最もよく知るのは市民の皆さまです。寄せられる声に丁寧に耳を傾け、行政だけでなく市民や地域の皆さまとともに、知恵を出し合い、一歩ずつまちづくりを進めてまいります。

子どもからお年寄りまで誰もが安心して暮らし「住み続けたい」と思えるまちの実現に、皆さまとともに、前を向いて全力で取り組んでまいります。皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

**市長就任式**
６月23日、市民や市職員が出迎える中、鬼澤市長が初登庁しました。就任式では、「市民の幸せの総量が最大化するよう、職員一人ひとりの経験や知識に基づく提言や異論をぶつけて欲しい。失敗を恐れず挑戦し、素晴らしい市役所にしていきたい」と訓示を述べました。

令和８年第３回岩沼市議会定例会が７月７日に開会し、初日に鬼澤市長が初登壇して市政の概要を報告しました。主なものを掲載します。

## 市役所代表番号の再開

令和７年度から、ナビダイヤルを活用した市役所各課への電話転送サービスを行っていましたが、更なる利便性の向上を考慮した結果、従来の代表番号(22-1111)を再開させた上で、AIによる音声自動認識通話を活用した各課へのご案内を行うことにしました。現在、８月中の再開・導入を目指し、電話会社と調整を行っています。

## miiina（ミィナ）のオープン

６月19日に「岩沼市子どもの遊びと交流基地miiina」のリニューアル記念式典を開催し、多くの皆さんにご参加いただき、盛大に門出を祝うことができました。

有料エリアである「あそびば」は、６月いっぱいを市民限定利用期間とするとともに、市内保育園の園児を無料で招待するなど、多くの市民の皆さんに新しい施設を楽しんでいただきました。

７月18日には、miiinaフェスティバルが開催されます。ご自身も子育て中の著名人をお招きし、施設の魅力発信にひと役買っていただくことで、施設の価値が一層高まることを期待しています。

引き続き、指定管理者と連携しながら、子どもたちや子育て中の皆さんに、安心して楽しく過ごせる環境を提供するとともに、新たな交流と活力を生み出す拠点として、多くの皆さんにご利用いただけるよう努めていきます。

## 歩いてみやポ！いわぬまウォーク

アプリを活用し、５月から開始したウオーキングイベント「歩いてみやポ！いわぬまウォーク」については、６月末時点で895人の方にご参加いただいています。参加特典として、毎月、目標歩数を達成した方の中から抽選でみやぎポイントを贈呈するなど、楽しみながら歩くことで、ウオーキングの継続や定着をさらに後押しし、健康寿命の延伸を図っていきたいと考えています。

## ツキノワグマ対策

令和７年９月の鳥獣保護法の改正により市街地、農地などの日常生活圏におけるクマなどの緊急銃猟が可能となり、市では令和８年３月に緊急銃猟マニュアルを策定しました。

５月には、桑原地区で目撃情報の通報が続いたことから、目撃場所周辺住宅に注意喚起チラシを配布するとともに、空き家・空き地にクマが潜んでいないことを確認し、今後に備えて監視カメラも設置しました。７月下旬には、名取市、警察および鳥獣被害対策実施隊と合同で緊急銃猟訓練を予定しており、引き続き、ツキノワグマによる被害防止対策に努めていきます。

## いわぬま市民夏まつり

令和８年のいわぬま市民夏まつりは、８月22日に開催されることになりました。

市民の皆さんに暑い夏の一日を存分にお楽しみいただけるよう、熱中症などの安全対策に万全を期すとともに、市民の発表の場であるステージでのイベント、青空テント市、打上花火などの企画、運営の準備を実行委員会において進めていきます。

## 岩沼駅西口エレベーター

火災による故障のため、３月22日から運転を停止している岩沼駅西口エレベーターについては、早期復旧に向け可能な限りの対応を進めています。

このたび、損傷部品の納入時期が確定したことにより、７月中旬に修繕作業を実施し、安全が確認でき次第となりますが、最短で７月下旬の運転再開を見込んでおります。

ご利用の皆さんには長期間にわたりご不便をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

## 市街化区域編入に向けた取り組み

仙塩広域都市計画区域第８回定期見直しにおいて一般保留地区に位置付けられている「岩沼IC周辺北地区」について、５月28日に市街化区域編入の案の申し出を県に行いました。

今後は、案の縦覧や説明会などの手続きを適切に進めるとともに、関係機関との調整を図りながら、令和９年５月の市街化区域編入に向けて取り組んでいきます。

## 岩沼市民体育センター跡地利活用に関する市民懇談会に関して

６月17日に開催された大規模小売店舗立地法に基づく住民説明会において、さまざまなご意見があったことを踏まえ、市主催による市民懇談会を次の日程で開催します。

岩沼市民体育センター跡地利活用に関して詳しくは、市ホームページをご覧ください。

**日時**／①８月７日㈮18時～、②８月８日㈯10時～　**場所**／市役所６階 第１会議室
**対象**／どなたでも参加できます　**問**／市長公室（☎23-0334）

▲市ホームページ